

平成21年9月15日

記者各位

東京都新宿区西新宿2-7-1  
MISAWA international 株式会社  
代表取締役社長 三澤 千代治

HABITA 京都 LIV  
株式会社リヴ  
代表取締役 波多野 賢

## 京都府長岡京市城の里に 長期優良住宅先導的モデルが3棟完成

京都の伝統と知恵が新技術と融合  
京都府長岡京市城の里に、地元工務店が手がけた  
長期優良住宅先導的モデルが3棟完成  
国交省認定「京都型省CO2住宅」とのダブル認定住宅

MISAWA international 株式会社（本社 東京都新宿区 資本金8億5千万円代表取締役社長 三澤 千代治 以下「MISAWA international」）の提携企業HABITA京都LIV株式会社リヴ（本社 京都府京都市西京区御陵谷町資本金1千万円 代表取締役社長 波多野 賢 以下「京都LIV」）は、京都府長岡京市城の里に、MISAWA・internationalが開発したHABITA200年住宅の国交省の採択を受けた長期優良住宅先導的モデルおよび国交省認定「京都型省CO2住宅」の認定住宅が完成いたしました。

生活重視への変革期中、また、地球環境への対応として、「消費する家から、住み継いでいく家へ」の新たな住宅産業が求められる中、その一つの解答として、京都市、京都大学と大阪ガスの協力も得た官と産学の共同による京都の伝統と知恵が新技術と融合し、さらに国交省の長期優良住宅先導的モデルに採択された住宅を地場工務店が手がけました。

主な内容は次の通りです。

- ① 京都大学の協力により、伝統の知恵と新技術の融合を図った住宅の実験がスタート。
- ② 大阪ガスと地元企業12社の協力による、京都型省CO2住宅の認定住宅。
- ③ 京都型省CO2住宅実現へ京都市が注目。
- ④ 国交省採択の長期優良住宅先導的モデル3棟完成。

① 京都大学の協力により、伝統の知恵と新技術の融合を図った住宅の実験がスタート。

夏は蒸し暑く冬は底冷えのきつい京都の気候に合った住宅を、京都府内12の企業と大阪ガス構成される、「省エネ住宅研究会」が、複数のモデルハウスを建設し、その効果を検証する。モデルハウスはⅡ地域（東北地方）相当の断熱性を有し、輻射式の暖房、全館空調の省エネ設備と合わせて、吹き抜けや中庭相当のスペースという京町屋の知恵も組み込む。検証内容としては、夏、冬、および中間期に室内温湿度差、開口解放時の気流、打ち水効果、吹き抜けの空気の循環効果を、空調設備使用時、未使用時の効果と合わせて調査する。8月中旬に夏季の調査が京都大学によって行われている。これらの検証結果については、京都市とも情報共有化する、産官学の取り組みとなっている。また、長期優良住宅との組み合わせは、全国的にも珍しく、京都では初めて。



② 地元企業12社と大阪ガスの協力による、京都型省CO2住宅の認定住宅。

京都の伝統的な住宅「京町家」の知恵と最新の省エネ技術で、住宅からの二酸化炭素の発生削減を。京都の地元工務店12社と大阪ガスがつくる「省エネ住宅研究会」は月から3年間、京都市内を中心に「京都型省CO2住宅普及プログラム」の実証実験を行います。厳しい気候で知られる京都にふさわしい省CO2住宅の普及を目指す試みで、実験結果が注目されています。

省エネ住宅研究会は、京都で戸建て住宅を供給する地場工務店12社と大阪ガスで構成。プログラムでは省CO2型住宅建設に共同に取り組み、独自性の高い京都型省CO2住宅の供給を図ることを目指しています。プログラムは京都の地域性に着目した点が評価され、国土交通省の「住宅・建築物省CO2推進モデル事業」に選定されました。建設費用など実験経費には、国から補助金が出されます。

### ③ 京都型省CO2住宅実現へ京都市が注目。

京都では戸建て住宅の8割以上を地場工務店が手がけているといわれます。大阪ガスが事務局となり、「省エネ住宅研究会」を2009年に発足させました。参加工務店が共同で、京都型省CO2型住宅の技術を共有し、建材を共同購入するなど技術力、競争力を向上させる取り組みを実施。また、工務店単独では困難であった省CO2型住宅の技術確立に取り組んできました。現在、参加する工務店は12社だが、今後新たなメンバーの参加を募ることで、京都型省CO2住宅の普及拡大を図ります。

建設したモデル住宅は、学識者などで構成するコミショニング協議会が生活スタイルとエネルギー消費の関係や省CO2効果、快適性の検証などを行います。この検証結果は、省エネ住宅研究会にフィードバックし、実住宅建設に活用するとともに、京都市の「環境モデル都市」に向けた取り組み「木の文化を大切にすまち・京都」市民会議とも連携する予定です。

### ④ 国交省採択の長期優良住宅先導的モデル3棟完成。

HABITA200年住宅は、三澤千代治(ミサワホーム創業者)が、33年前から、世界160か所の住宅を調査し、その結果として、耐久性の高い住宅として、地産地消、大断面木構造、乾燥材、現し、間面のつくりを共通点として、開発した住宅です。昨年、国交省が実施した、超長期住宅先導的モデル事業に採択され、今年度も国交省が実施した長期優良住宅先導的モデル事業に採択されました。今回、京都府長岡京市城の里に、完成したHABITA200年住宅3棟は、この長期優良住宅先導的モデル事業に採択された住宅です。



HABITA200年住宅 京都Liv 木の香る家

以上

【ご参考】

## 1. MISAWA・international の「HABITA200年住宅」について

MISAWA・international は、先の「超長期住宅先導的モデル事業」の公募前より、住宅の耐久性と資産価値の向上を目的として住宅を研究し、新しい住宅のブランドとして、「HABITA」を推進してまいりました。財団法人年金住宅福祉協会と財団法人住宅都市工学研究所の協力を得て、国外160地域、国内344箇所の現存する古民家を調査し、耐久性への共通点を5つ見出し「200年住宅」への基本としました。

①国産材で地産地消

②大断面の木構造

③10%の乾燥材

④現しのデザイン

⑤間面のつくり

「超長期住宅先導的モデル事業」への応募に当たっては、これらのポイントに加えて、維持管理容易性や可変空間への配慮、長期に渡る維持管理計画や履歴システム、保証体制の構築、街並み等への配慮など総合的に提案しています。

## 2. HABITA200 年住宅

ミサワ・インターナショナルによる「HABITA 超長期住宅」は、国土交通省の補助事業に採択されています。特徴は建物の頑丈さと耐久性にあります。2間×2.5間のグリット4つで構成されるメインフレームは、土台が桧集成 150 角。通し柱は道産カラマツ集成 150 角、胴差し、桁は道産カラマツ集成 300×150 と大断面集成材で組まれています。

内部構造体現しの大断面集成材は実際に見ていただくと誰もが納得することでしょう。

## HABITA200年住宅



HABITA SORA・MADOさんぶモデル平屋(2009グッドデザイン賞出品モデル住宅)

《当案内に関するお問い合わせ》

MISAWA・international 株式会社

〒163-0704 東京都新宿区西新宿 2-7-1

TEL: 03-3348-8031

FAX: 03-5326-8610

URL: <http://www.m-int.jp/>

担当者: 石川新治 E-MAIL: [sin-isik@m-int.jp](mailto:sin-isik@m-int.jp)

小川豊 E-MAIL: [y-ogawa@m-int.jp](mailto:y-ogawa@m-int.jp)

HABITA 京都 LIV 株式会社リヴ

〒610-1106 京都府京都市西京区御陵谷町陵谷町 38 番地 6

TEL: 075-393-2100

FAX: 075-393-5050

URL: <http://www.liv-r.co.jp/>

担当者: 市川宣広 E-MAIL: [ichikawa@liv-r.co.jp](mailto:ichikawa@liv-r.co.jp)